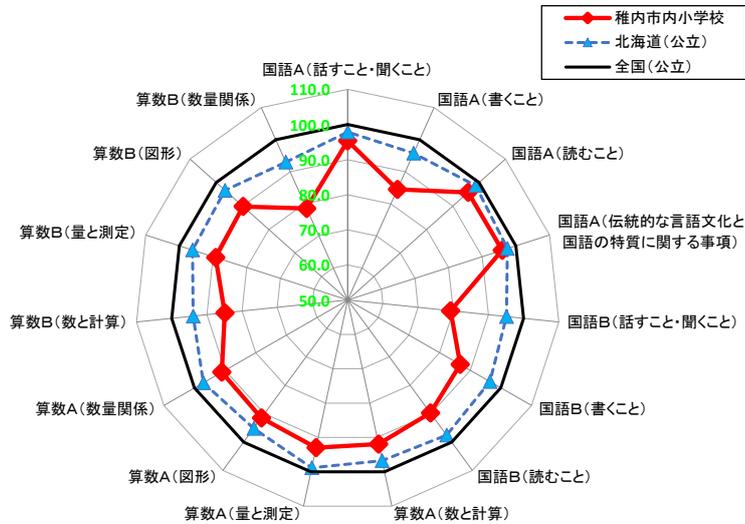


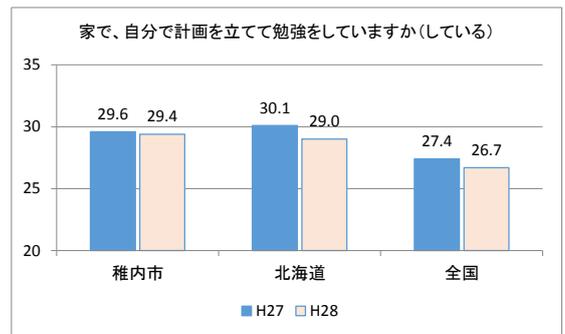
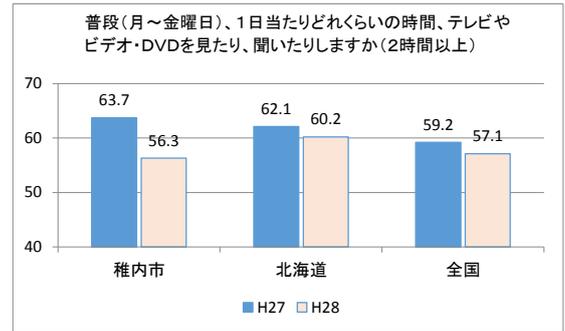
■ 稚内市内小学校の状況及び学力向上策 (学校数:11、児童数:278名)

【教科全体の状況】

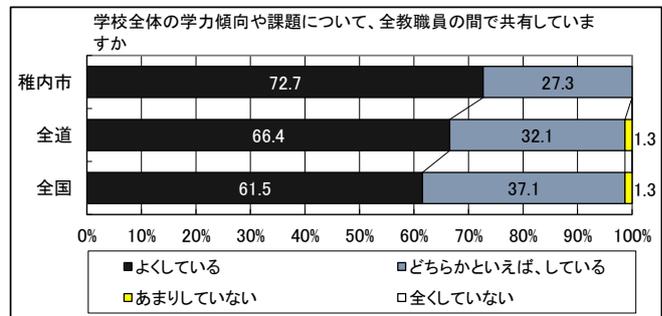
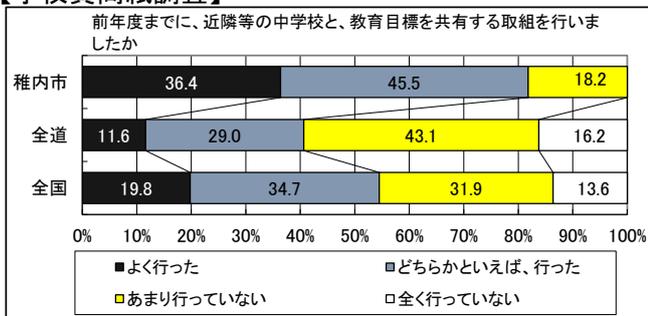
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語Aでは「話すこと・聞くこと」、「読むこと」、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で、全国とほぼ同様となっている。	○ 学校全体の学力傾向や課題について、全教職員の間で共有するとともに、家庭と共通理解を図った取組を行ったことにより、テレビやビデオ等の視聴時間が改善傾向になり、家で自分で計画を立てて勉強していると回答した児童の割合が、全国を上回ったと考えられる。
児童質問紙	○ 「普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか」という質問に、「2時間以上」と回答した児童の割合が、全国を下回っている。 ○ 「家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか」という質問に、「している」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。	○ 「稚内市学校教育推進計画」に基づき、小中連携教育の推進を図ったことにより、近隣中学校との教育目標を共有した取組が行っていると回答した学校の割合が、全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	○ 「前年度までに、近隣等の中学校と、教育目標を共有する取組を行いましたか」という質問に、「よく行った」と回答した学校の割合が、全国を上回っている。 ○ 「学校全体の学力傾向や課題について、全教職員の間で共有していますか」という質問に、「よくしている」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。	

【稚内市の学力向上策】

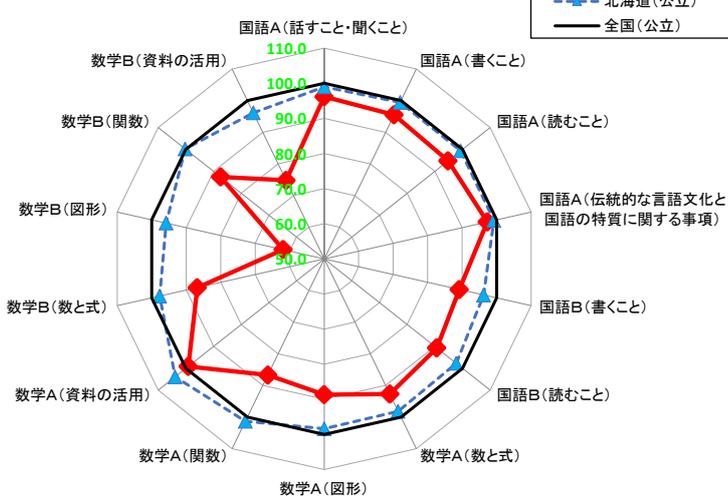
- ◎ 第3、4学年を対象とした学校教育指導員(退職教員等)による「放課後学力ガングン塾」の実施
- ◎ 第1、2学年を対象とした市費負担教員の配置による少人数指導の実施
- ◎ 巡回指導教員活用事業及び授業改善推進チーム活用事業による授業改善の推進
- ◎ 学びの連続性を確保するための小中連携教育の推進

■ 稚内市内中学校の状況及び学力向上策 (学校数:7、生徒数:269名)

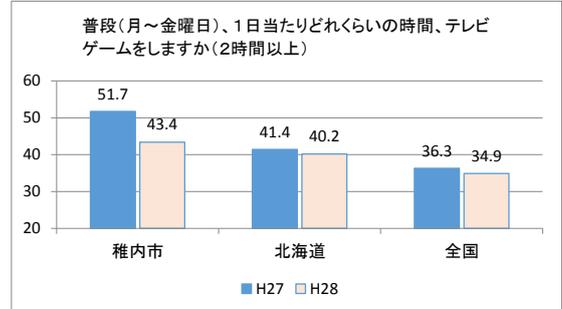
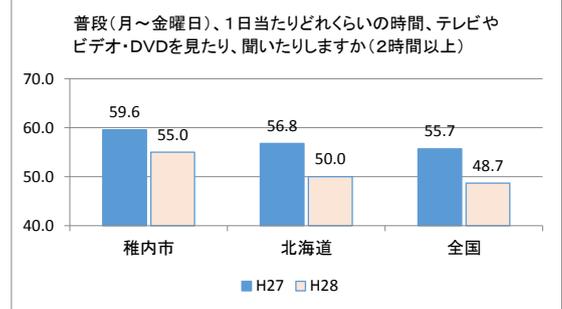
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

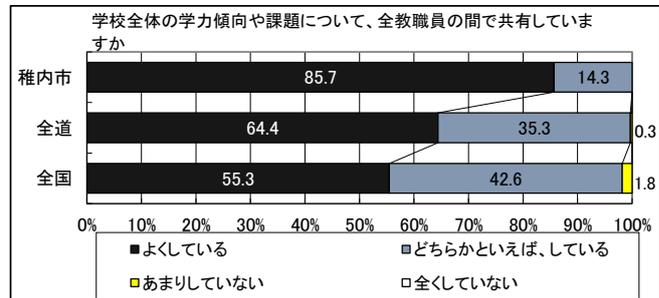
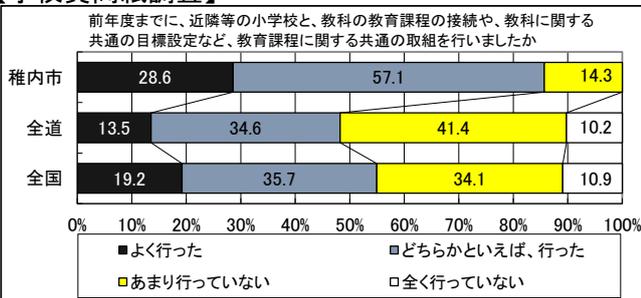
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で、全国とほぼ同様となっている。 ○ 数学Aでは「資料の活用」で、全国とほぼ同様となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校全体の学力傾向や課題について、全教職員の間で共有するとともに、家庭と共通理解を図った取組を行ったことにより、テレビやビデオ等の視聴時間やゲームの時間は、前年度から改善が図られたと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか」という質問に、「2時間以上」と回答した生徒の割合は、全国を上回っているが、前年度に比べると改善傾向にある。 ○ 「普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか」という質問に、「2時間以上」と回答した生徒の割合は、全国を上回っているが、前年度に比べると改善傾向にある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「稚内市学校教育推進計画」に基づき、小中連携教育の推進を図ったことにより、近隣小学校との教育課程の接続や共通の目標設定などの取組を行っているという回答した学校の割合が、全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「前年度までに、近隣等の小学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行いましたか」という質問に、「よく行った」と回答した学校の割合が、全国を上回っている。 ○ 「学校全体の学力傾向や課題について、全教職員の間で共有していますか」という質問に、「よくしている」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	

【稚内市の学力向上策】

- ◎ 「夢広がる学校づくり推進事業」による学校独自のテキスト(問題集)の作成などの取組
- ◎ 巡回指導教員活用事業による授業改善の推進
- ◎ 学びの連続性を確保するための小中連携教育の推進